

### 概要

仮想プリンタドライバ11.0は、Windows アプリケーションで標準的なプリンタとして認識され、ドキュメントを電子的に印刷し OnBase に直接取り込むことを可能にします。ドキュメントは印刷時に表示されるインポートダイアログから取り込むか、ネットワークディレクトリに保存しスキャンキューにスイープします。仮想プリンタドライバはドキュメントをまず印刷用紙に印刷し、スキャンして OnBase に取り込むといった費用がかかる作業を排除します。

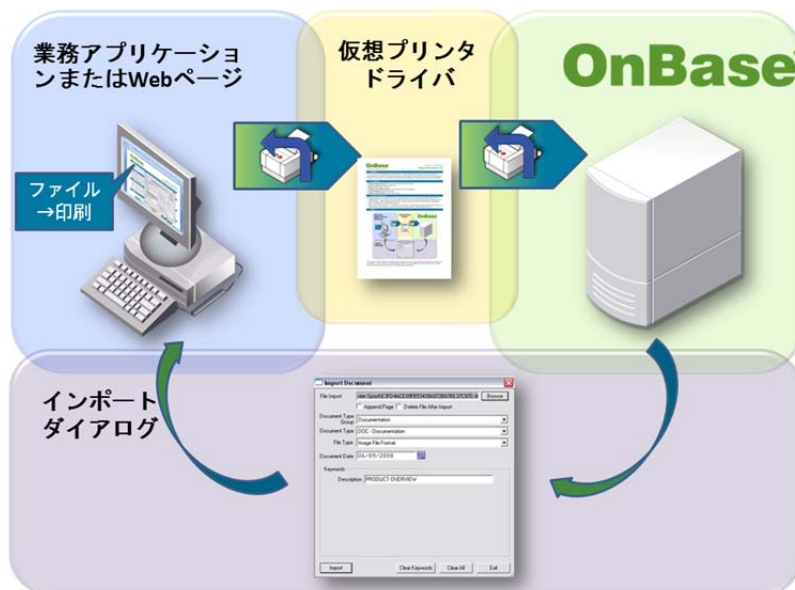
### 主なメリット

- ドキュメントの印刷、スキャン、シュレッダーによる処分などの反復的かつ余分な作業を排除
- 機密文書の紛失を防止
- 印刷に必要な消耗品コストや印刷作業にかかる人件費を削減
- より効率的に他のアプリケーションからドキュメントを取り込むプロセスを提供
- エンタープライズレベルで容易に展開可能
- 高額な連携作業やカスタムプログラミング無しで即時に連携可能

### アプリケーションの利用価値

- 紙文書の印刷を完全に排除：仮想プリンタドライバは、インポートダイアログを自動的に開いてドキュメントを直接 OnBase クライアントまたは OnBase デスクトップに取り込みます。実際に印刷用紙に情報を印刷することがないため、機密情報を紙に印刷することで発生する情報漏洩リスクを抑えることができます。仮想プリンタドライバは、標準的な Windows プリンタとして認識されるため、通常使うプリンタとして設定するだけで使用でき、印刷、スキャン、シュレッダー作業を排除できます。
- 共有ディレクトリに印刷：予めスケジュールを設定した上で定期的にディレクトリをスイープすると、ドキュメントはバッチ単位でアーカイブされ、OnBase ドキュメントイメージングウィンドウまたは OnBase Web クライアントでインデックスされます。

### デザイン



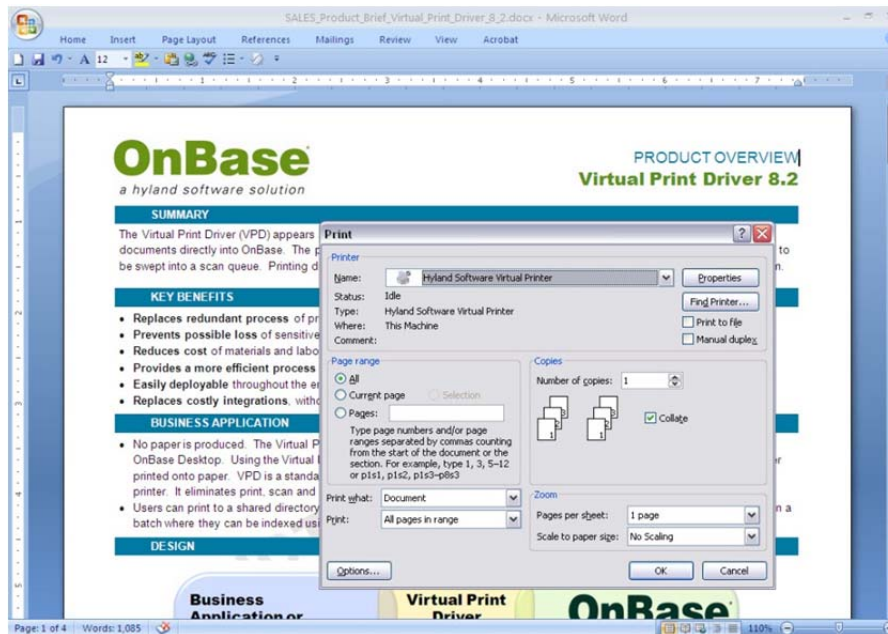
仮想プリンタドライバは、Windows プリンタとしてインストールされ、イメージを snowbound.dll を利用してレンダリングし、スプールディレクトリに書き込みます。その後、イメージは、印刷モニタによって OnBase クライアントまたは OnBase デスクトップに表示され、ドキュメントのインポートが開始されます。また、イメージをディスコネクテッドスキャンング、またはフロントオフィスアプリケーションに送ることもできます。

## 主な特徴

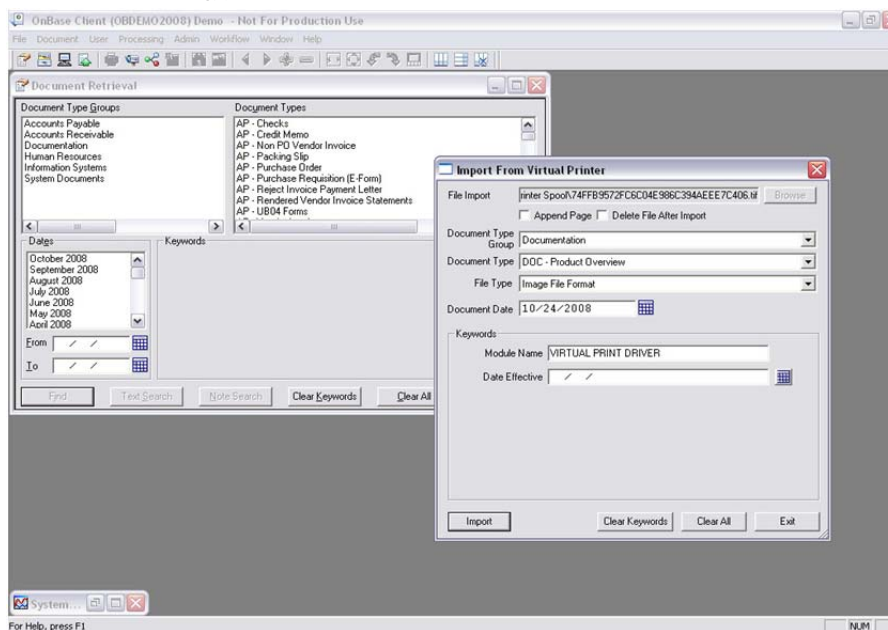
- ファイル→印刷のコマンドによって、任意のアプリケーションから編集不可のイメージドキュメントを作成
- 標準的な Windows のプリンタとしてインストールされ、Windows の標準印刷機能を提供
- ドキュメントは OnBase クライアント、または OnBase デスクトップで自動的に開かれるインポートダイアログで取り込むか、共通のディレクトリに入れて OnBase にスweep
- インポート時に既存のドキュメントに追加可能
- グレースケール、カラー、dpi などの印刷設定を調整することでファイルサイズを最適化

## インターフェース

### Microsoft Word で仮想プリンタドライバを使用した例



### 仮想プリンタドライバのインポートダイアログ



**HYLAND**  
SOFTWARE

28500 Clemens Road • Westlake, Ohio 44145 • p.440.788.5000 • f.440.788.5100 • www.hyland.com

©Hyland Software, Inc. All rights reserved. Trademarks are the properties of their respective owners.